

J A グループ宮城 災害復興ニュース (総合版)

第 6 7 号

【平成 26 年 8 月 1 日 (金) 発行】
発行：J A グループ宮城災害復興本部
編集：J A 宮城中央会
〒980-0011 仙台市青葉区
上杉 1 丁目 2 番 16 号 JA ビル宮城 6F
電話番号：022-264-8207
FAX 番号：022-216-4466
E-mail：jataisaku@gmail.com

《目次》

1. 宮城のおいしい農畜産物がズラリ。「いいものフェスタ 2014」にぎわう
2. 震災復興支援イベント「TBC夏まつり 2014」で「みやぎの環境保全米」PR
3. みやぎの農業復興支援キャンペーン、ディナーでおいしい県産農畜産物をアピール
4. 原発事故損害賠償対策宮城県協議会が東京電力に第 35 次請求

1. 宮城のおいしい農畜産物がズラリ。「いいものフェスタ 2014」にぎわう

J A グループ宮城「県産県消費」推進協議会は 7 月 12・13 日、仙台市の勾当台公園で「いいものフェスタ 2014～J A 発みんなで食べよう！宮城のおいしいもの。」開きました。宮城の農畜産物を広く PR すると共に、東日本大震災から復興へ立ち向かう姿を消費者にアピールしました。

県内 13 J A が特産品や加工品を販売したほか、「J A 屋台市」では「宮城野豚みのり」を

「よい食プロジェクトコーナー」では種当てクイズなどを行いました。使ったカレーや焼きそばなどを提供しました。親子でスイカ割りなどを楽しめる「おもしろ体験市」や、被災地の農業復興状況などを伝えるパネルなども展示し、来場者の関心を集めました。



2. 震災復興支援イベント「TBC夏まつり 2014」で「みやぎの環境保全米」PR

J A 宮城中央会は 7 月 26・27 日、仙台市の勾当台公園で開かれた震災復興支援イベント「TBC夏まつり 2014」でおにぎりをチャリティー販売し、「みやぎの環境保全米」を PR しました。おにぎりは 2 個 100 円と格安で、2 日間で 400 セット販売しました。売上金は被災地支援に充てられます。

会場の復興応援ゾーンでは、被災地の物産なども販売されました。



販売にはライシーレディも参加しました

3. みやぎの農業復興支援キャンペーン、ディナーでおいしい県産農畜産物をアピール

J A全農みやぎは7月25日、6月に実施した「みやぎの農業復興支援キャンペーン」の当選者25組50人を、仙台市のホテルメトロポリタン仙台のディナーに招待しました。



「仙台牛サーロインのロースト 大根おろしとポン酢ソース 季節の温野菜添え」をメインディッシュに、参加者は県内農畜

1,000通以上の応募の中から当選した25組を招待しました

産物の厳選素材を使った全農オリジナルのディナーコースを堪能しました。全農県本部運営委員会の石川壽一会長は「安全・安心でおいしい宮城の農畜産物をこれからも応援してください」と参加者に呼び掛けました。

4. 原発事故損害賠償対策宮城県協議会が東京電力に第35次請求

J Aグループ東京電力原発事故農畜産物損害賠償対策宮城県協議会は7月28日に総会を開き、東電への第35次請求を2億3,000万円とすることを決め、7月31日に請求しました。内訳は、牧草地の利用自粛などに係る損害が8,600万円、廃用牛の価格下落等の損害が7,300万円、牧草地の除染に係る損害が3,800万円など。

7月25日現在、同協議会の請求総額は317億9,500万円、受領総額は238億3,600万円で、請求対比75.0%となっています。

なお、この日の総会では、会員団体の役員改選を受けて新役員を選任。新会長にJ A宮城中央会会長の石川壽一氏を選任しました。